

## 入試情報

入 試 日	願 書 提 出	合 格 発 表	内 申 点 計 算 方 法
<p>■前期日程: 2/9(火)・10(水)</p> <p>■後期日程: 3/10(木)</p>	<p>■前期日程 1/28(木)~2/2(火)</p> <p>■後期日程 2/24(水)~29(月)</p>	<p>■前期日程: 2/16(火)</p> <p>■後期日程: 3/17(木)</p>	<p>1年生~3年生までの 5段階評価×9科目=45点満点</p> <p>「特別活動の記録」等の記載内容も考慮される</p>

教育のプロ  
トライさん



## 傾向

どの教科も記述問題が多く出題される傾向にあるため、受験者は一問一答式の暗記学力からしっかりと説明できる真の理解を身につけておく必要があります。何故そうなるのか？を説明できるように学習していかなければ、点数に結びつきません。**偏差値55以上の高校**を志望する生徒にとっては、応用問題でいかに**安定して点数が取れるか**が合否の分かれ目となります。苦手単元を潰し、記述問題や計算問題にも備え、問題演習を中心に学習を行いましょう。**偏差値55以下の高校**を志望する生徒は、**基礎問題+得意分野の応用問題**で**合格基準点**を取る力を養っておくことが重要です。特に、数学と英語は出題傾向を予測しやすいため、やるべき単元に絞って対策をしましょう。

## 科目別対策

### 英 語

大問の構成は、  
①リスニング ②対話文読解  
③英作文 ④物語文読解  
空欄補充、英作文、下線部和訳などで基礎力を問う問題構成となっています。とにかく長文読解力をつけることが大切です。日頃からできるだけ多くの長文を読み、英文に慣れておくことに加え、中学3年間で学習した重要構文をしっかりと復習し、英作文力を身につけておきましょう。

### 数 学

大問の構成は、  
①数・式の計算問題  
②方程式の文章題  
③関数のグラフと図形の融合問題  
④確率  
⑤円周角の定理、図形の証明  
前半は基本的な問題を中心としています。関数や図形の計量は思考力を必要とする問題が多く、図形や関数分野を得意になることが合格への鍵となります。

### 国 語

大問の構成は、  
①漢字の読み・書き  
②小説 ③説明文 ④古文  
⑤会話・発表 ⑥作文  
近年、記述問題の字数が多くなる傾向があり、どれだけ読解問題や作文に時間をかけられるかがポイントです。読解問題では、作者の考えを的確に捉えて解答すべきことを見極める力が求められます。作文では、原稿用紙を正しく使い、失点を防ぎましょう。

### 理 科

大問の構成は  
物理、化学、生物、地学から各2問ずつの出題です。記述問題の割合が増加し、難易度が上がっています。各分野、まずはしっかり基礎力をつけることが重要です。実験の過程や条件、結論などを説明できるようにしておくことも大切です。また、例年計算問題は基本的な考えで解けるため、苦手意識を持たず早めに慣れておきましょう。

### 社 会

大問の構成は、  
①②地理 ③④歴史 ⑤公民  
地理は地図や統計を用いた問題、歴史は資料をカード化した問題、公民は図解を用いた問題が出ます。各分野で、記述問題は2問程度。設問をよく読み、的確に答えることが重要です。グラフや年表、写真資料なども多用されているので、資料集などにも目を通しておいてほしい。